

政労使合同会議



政労使合同会議風景

組織部 & 政治部合同

国会見学

6月10日(金)、政治をより身近に理解するため電機栃木地協政治部と組織部合同での国会見学会を開催し、国会議事堂や議員会館内を見学しました。

大島大臣が執務を行っている執務室を訪問した参加者からは「大臣の議員室は何か雰囲気が違うなあ」などの声が聞かれました。

国会議事堂見学は

組織部長 瓦井芳幸



講演する福島敦子氏

5月19日(木)、宇都宮市ホテルニューイタヤにおいて、電機栃木地協主催の『政労使合同会議』を、参加者49名で開催しました。

講演は、エッセイストの福島敦子氏から「心の健康について」と、谷参議院議員からは、混乱を極める政府民主党内での苦労話などを講演いただきました。

政治部長 本郷 文男



政治部・組織部合同国会見学会

連合平和行動

核兵器の根絶を、戦争の悲惨さ、平和の大切さを訴える、「平和行動沖縄・広島・長崎」に、栃木地協より8名が参加し、ピースワーカーやヘデモ行進やに参加し平和の想いを胸に焼き付けました。



2011.06.24 19:03

平和行動広島

原爆被爆者として、当時の経験を後世に語り継ぐ「語り部」として活躍されている竹岡さんは、話の最後に、「戦争はしちやいけん。何もないことなんかない!今の幸せが不幸になる」その声は今でも心の中に残っています。

今回の平和行動に参加しなければ、戦争の悲惨さや原爆被害者の話しは、テレビを通して聞くのと、生の話しでは当たり前ですが感じ方が違いました。シャープ労働組合 坂入 美知男

平和行動長崎

長崎では、小さい頃から平和教育が行われており、市民の平和に対する意識が高いように感じられました。平和行動の間、ボランティアで活動している学生もたくさん見かけました。

私たちも、東日本大震災による苦い体験を風化させないことが必要ではないかと考えさせられた3日間でした。

富士通テン労働組合小山分会 稲葉 美代子

平和行動沖縄

現在の日本の平和は沖縄や広島等の多くの犠牲の上ににあるものであり、私たちはこの事実を多くの人たちに伝え、決して繰り返すことの無いよう後世へ伝えていかなければならないと強く思いました。

また、「米軍基地」「日米地位協定」の問題も人ごとではなく、国の問題として国民が強く政府へ働きかける必要があるのではないかと深く考えさせられた2日間となりました。

東芝グループ那須連合

高久ちあき

当時、なぜ戦争に突入しなければならなかったのか?また沖縄から基地が無くなった場合、沖縄の方々の生活はどうなるのか?尖閣諸島をはじめ日本の領土及び領海を脅かされている現実に対してどうしたら良いのだろうか?

少しでも多くの方が、「平和について」「沖縄基地問題について」意識を持って頂けるよう周りの方々へ私が今回見て来たこと感じたことを伝えたいと思います。

M E M C労働組合

島田 昌紀

2日間の平和行動に参加して、異常としか言いようのない軍国主義が招いた戦争により、沖縄住民多数の尊い生命が失われた事に対して、改めて平和の大切さを思い知らされた。

戦争をやってはならなかった事、或はいち早く敗戦を認めて降伏をしていれば、沖縄住民多数の尊い生命を犠牲にする事はなかったのです。

それから、広島・長崎の原爆投下もなく、北方4島を失う事も防げたと思われれます。

東燃機能膜労働組合

相吉澤 勉

組合間交流 鎌倉ハイキングバスツアー

6月18日(土)、紫陽花が見ごろを迎える鎌倉へのバスツアーに参加者71名で実施しました。

鎌倉の大仏に迎えられ、集合写真を撮ったあとは参加者の希望を踏まえ、ハイキング組と小町通り探索組に分かれて行動しました。当日は小雨程度であったものの、前日までの雨の影響が響いて

ハイキングコースはぬかるみ、とてもすべりやすい状態でした。しかし、道が険しい分、ハイキングコースを制覇できた時に得られたすがすがしい達成感は何事にも変えられないものでした。

青年・女性部長
菱沼 良一



鎌倉の大仏の前で記念撮影

青年・女性部員研修 那須キャンプ場、近隣施設体験

7月15日(金)、次年度行事候補である施設の見学と近隣施設での体験学習を行いました。

開催場所は検討した結果、いまだ収束の見えない東日本大震災に伴う福島第一原発事故の被害や風評被害で悩む栃木有数の観光地を「少しでも元気に!」という思いから那須高原を選びました。

体験館では、『食と農・命の大切さ』を、簡単な酪農学習体験やバター・ソーセージ作りを学びました。

青年女性部長
菱沼 良一



乳搾り体験



腸に肉詰めをしソーセージを作る

第一電子 石原慎一郎さんの妻 石原ルミ子さんの感想

鎌倉の大仏は、小学校の修学旅行で見た以来だったので少し小さく感じました。続いて、ハイキングコースに入ったのですが、前日まで降っていた雨のせいで地面がぬかるんでいて最悪な状況、悪戦苦闘しながらなんとか頑張りました。

ヘトヘトになりながら次の目的地、銭洗弁天で待ちに待った休憩、そしてお金を洗い貴重な体験もできました。

午後は小町通りを自由散策。私達は昼食後、鎌倉電駅から電車に乗りあじさいで有名な明月院に向かいました。北鎌倉駅を出た途端に大雨に降られ、傘を持っていなかった私達はびしょ濡れになりながら駆け足であじさいを見てバスに戻って来ました。

梅雨時期でハプニング続きでしたが、盛りだくさんのプランで充実していました。また、このような楽しいバスツアーを計画して頂けたら是非参加したいです!

富士通小山 阿部雅典さんの娘さん 阿部遥佳さん(小6)の感想

ハイキング当日、私は、夏風邪をひいて最悪のコンディションでした。『私のまごった負のオーラは相当凄かった』と、あとから父に聞きました。

そんな最悪なコンディションの中で出発したハイキングでしたが、確かに急で大変な道もありましたが、またそれもスリルがありアジサイを見る余裕なんかありませんでしたが同じチームだった小学生との絆も深まって協力しあえたのが、楽しかったです。

ハイキングが終わって『小町通り』で美味しいものを探し回っている頃には、夏風邪もどこかへ吹き飛ばしちゃっていました。こんどは家族で行きたいなと思いました。とても楽しい一日でした。

新規加盟組合紹介

パナソニック電工タイコーデバイス労働組合

1. 成り立ち

- 1963年5月 大田原電機労働組合設立
- 1993年6月 タイコーデバイス労働組合に変更
- 2011年7月 パナソニック電工タイコーデバイス労働組合に変更

2. 概要

ユニオンショップ制 正社員（非管理職）全て加入
組合員数 105名（2011年8月3日現在）

- (1) 執行部：（執行部9名）執行委員長1名 / 副執行委員長2名 / 書記長1名 / 執行委員5名（全員非専従）
- (2) 専門部：教宣部 / 組織部 / 調査部 / 共済部 / 青年婦人対策部
- (3) 職場委員：7名



執行部のみなさん

3. 会社案内

- 会社名 パナソニック電工タイコーデバイス株式会社
- 所在地 栃木県大田原市上石上字東山1843番地6
- 資本金 4億5,250万円
- 事業内容 自動車用電装ユニットリレーと農機具用傾斜センサーの開発・製造及び販売
- 従業員数 173名（2010年度末 現在）
- 設立 1958年02月 株式会社大興電機製作所の事業拡張として株式会社大田原電機製作所を創立
1993年06・07月 大田原上石上に新社屋を建設し、株式会社タイコーデバイスに変更
2010年01月 パナソニック電工株式会社のグループに加わる
2010年10月 社名をパナソニック電工タイコーデバイス株式会社に変更



会社全景



生産製品：(TB1) 2リレー